

電気設備工事特記仕様書

- 1 工事概要
 - 1.1 工事名：野寺放課後児童保育室建設工事
 - 1.2 工事場所：新座市野寺五丁目1番24号
 - 1.3 工期 契約日から令和年月日まで
現場施工期間 令和年月日から令和年月日まで
現場施工期間は、施設管理者との調整により変更することができる。

- 1.4 工事科目（○印の付いたものを適用する）

<ul style="list-style-type: none"> ○ 電灯コンセント設備 ○ 動力設備 ・ 電気設備 ・ 雷保護設備 ・ 受変電設備 ・ 静止型電源設備 ・ 発電設備 ○ 構内情報通信網設備 ○ 構内交換設備 ○ 情報表示設備 ・ 映像、音響設備 ・ 拡声設備（非常放送設備） ○ 誘導支援、呼出し設備 	<ul style="list-style-type: none"> ○ テレビ共同受信設備 ・ テレビ電波障害防除設備 ・ 監視カメラ設備（将来用） ・ 駐車場管制設備 ・ 防犯、入退室管理設備 ・ 自動火災報知設備 ・ 自動閉鎖設備 ・ ガス漏れ火災警報設備 ・ 電話配管設備 ・ 中央監視制御設備 ・ 昇降機設備
--	--

- 1.5 指定部分 ○無・有（ 工期：令和年月日）
- 1.6 主任技術者又は監理技術者の専任期間（建設業法により必要になった場合）
 - 1 専任期間の始期
請負契約締結の日から、（現場施工に着手するまで（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまで）の期間・平成年月日までの期間）については、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
 - 2 専任期間の終期
工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）、事務手続き、後片付けのみが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
 - 3 専任期間の中断
自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、工事を全面的に一時的に中止している場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
- 1.7 建物概要 放課後学童施設

- 1.8 工事概要
低圧で受電。照明器具はすべてLEDとする。
法令に伴う非常警報設備及び非常用照明、誘導灯を設置
別途発注工事の機械警備設備に備え、空配管を敷設する
建築基準法32条の規定に適合させる
- 1.9 同時期発注の関連工事 ・ 建築工事 ・ 機械設備工事 ○—本工事

- 2 工事仕様
 - 2.1 共通仕様
 - (1) この工事は特記仕様書、図面によるほか、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書（以下「特別共通仕様書」という。）、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（以下「標準仕様書等」という。）及び監督員の指示に従い施工する。
なお、異質住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。
 - (2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用する。
 - (3) 法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。
 - 2.2 特記仕様（特記事項の選択項目は、○印の付いたものがなければ※印を適用し、・印のものは適用しない。
○印と※印の付いた場合は、共に適用する。）

項 目	特 記 事 項
① 機材等	本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの又はこれと同等のものとする。なお、資材名、製造所名および発注先を記載した報告書を監督員に提出し承諾を受けるものとする。 使用機材等については、アスベスト含有の有無を確認し、アスベストを含む機材等は使用しないこと。 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく特定調達品目に該当する機材を使用する場合は、原則として、その判断の基準、配慮事項を満たすこと。 調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努めるものとする。
② 施工条件	施工時間 ※行政機関の休日に関する法律（S63第91号）に定める行政機関の休日以外。 ・上記以外の時間に施工する場合は事前に監督員と協議すること。
③ 工事用電力・水	本工事に必要な電力及び水などの費用は、受注者の負担とする。
④ 工事用仮設物	すべて受注者の負担とし、構内につくることができる。
⑤ 足場・さんばし類	※別契約の関連工事の受注者が定着したものは無償で使用できる。 ・本工事とする。 作業に当たっては墜落制止用器具（フルハーネス型）を使用すること。 本工事で、設ける（規模） ※設けない ・建築特記仕様書を参照
6 監督員事務所	
⑦ 保 険	受注者は工事的物及び工事材料について工事完成期日後14日まで、これを火災が保障対象になっている積立保険等にかけて、証書の写しを監督員に提出する。なお、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
⑧ 再使用機材	取外し再使用機材は、清掃及び絶縁抵抗測定等を行い、機能が良好なことを確認した上で取付ける。なお、その測定結果表を監督員に提出する。
⑨ 建設リサイクル法の適用	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律の適用について ※ 適用する（契約金額による） ・ 適用しない
⑩ 完成図書の電子納品	完成図書の電子納品ガイドライン ※ 適用する ・ 適用しない 完成図の表紙及び背表紙には、工事名、受・発注者名、完成年月を記載すること。また、完成図の中に主要機器一覧表（名称、製造者名、形式、容量又は出力、数量等）を記載すること。 異質住宅の完成図の提出部数は、A3二つ折り5部とする。
11 発生材処理	引渡を要するもの以外は構外に搬出し、適切に処理する。 （構外搬出処理費は、※本工事・別途） (1) 引渡しを要するもの（ ） (2) 買取処分をするもの（銅屑・鉄屑） (3) 再生資源化を図るもの（蛍光管 蛍光管等は再資源化施設等に搬出し、全てリサイクルするものとする。 (4) 特別管理産業廃棄物（ ） ※処理に先立ち計画書を提出し、処理後は讀書を提出すること。

- ⑫ 金属電線管の塗装
- ⑬ 鍵

- ⑭ 地中電線路

敷き均し土	管 種 別
	<ul style="list-style-type: none"> 硬質ビニル電線管 (VE) 耐衝撃性塩化ビニル管 (HIVE) 波付硬質合成樹脂管 (FEP) ポリエチレン被覆鋼管 (PLP)

- (1) 管路等の敷設に伴う敷き均し土は、標準仕様書のほか下記及び図面特記による。
- (2) 地中電線路には、ケーブル埋設標及び保護シートを設ける。ただし、低圧・弱電回路の保護シートは図面特記による。
- (3) 地中電線路の敷設は管路式とし、埋設深さは地表面（舗装する部分では路盤材下）から配管の上端まで原則、600mmとする。ただし、公道への引込み管路等の埋設深さについては、供給事業者と協議のうえ決定する。

- ⑮ 回路の種別 先行の表示

- ⑯ 電線の接続

- ⑰ 電線管の接続

- ⑱ 残土処分

- ⑲ 再生砂・再生アスコン

- ⑳ 耐震施工

設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」（独立行政法人建築研究所監修）による。
なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。
(1) 設計用水平地震力
機器の重量[kgf]に、設計用水平震度を乗じたものとする。
なお、特記なき場合、設計用水平震度は、次による。

設置場所	機器種別	特定の施設		一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防護支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
中間階	水 槽 類※1	2.0	1.5	1.5	1.0
	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防護支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
地下・1階	水 槽 類※1	1.5	1.0	1.0	0.6
	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防護支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類※1	1.5	1.0	1.0	0.6

【備 考】（※1）：水槽類には、オイルタンク等を含む。
重要機器
○配電盤 ・ 発電装置（防災用） ・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置
・ 交換機 ・ 火災報知器受信機 ・ 中央監視装置 ・ 太陽光発電装置
上層階の定義は次による。
2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。
(2) 設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

- ㉑ あと施工アンカー
機器・配管等の据付けにおけるあと施工アンカーの使用については、監督員の承諾を受けるものとする。
重量100kgを超える機器の耐震支持については、耐震計算書を添付し、アンカーボルトを選定すること。
施工は、（一社）日本建築あと施工アンカー協会の資格を有するもの、又は十分な技能及び経験を有した者が行うこと。
金属拡張系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、拡張の完了がわかる記録を添付すること。
接着系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、清掃状況、マーキング、カプセル挿入、埋込みの完了が分かる記録を添付すること。
（原則として、接着系アンカーは吊り支持に使用しないものとする。）
あと施工アンカーの試験は、アンカーの種類毎に1か所引張試験を実施すること。
- ㉒ はつり
- ㉓ 改修部分の足場

- ㉔ その他
(1) 施工に先立って建築及び関連設備の業者と打合せのうえで施工図を作成し、監督員の承諾を受ける。
(2) 本工事に使用する製作品は、事前に製作図を監督員に提出し、承諾後製作する。
(3) 本工事に使用する機器は、事前に性能等記した機器仕様書を監督員に提出し、承諾後施工する。

- (4) 本工事にかかる官公庁への諸手続はすべて受注者が代行し、その費用は受注者の負担とする。
 - (5) 特記なき電線・ケーブルは、原則としてエコマテリアル電線・ケーブルとし、露出部分に使用する場合は耐紫外線性能を有するものとする。
 - (6) 改修工事等を施工する場合、施工する前後に工事対象箇所の写真撮影を行う。また、既設ケーブル等は施工前後に絶縁抵抗、伝送品質等の測定を行い、試験記録を提出する。
 - (7) 調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努めるものとする。
 - (8) 受注者は、施工にあたって施設運営に支障の無いように綿密に打合せを行うこと。
 - (9) 本工事における停電措置が必要な場合、事前に計画書を電気主任技術者に提出する。また、停電操作・安全処置は受注者が行い、その費用は受注者の負担とする。
- ※以下は、高等学校および特別支援学校の改修工事（夏休み工事）に適用する。
(10) 騒音振動など周辺に甚大な影響のある工事については原則として夏休み期間に設定すること。
- 以上のことを留意し、工程管理、安全管理に万全を期すること。

- 2.3 工事別一般事項（特記事項選択項目は、○印の付いたものを適用する）

項 目	特 記 事 項
① 電灯コンセント設備	(1) 配線器具 スイッチ・壁付コンセント(P2P15)は運用形とする。なお、2口コンセントは横式を使用してもよい。 フラッシュプレートは原則としてステンレス又は新金属を使用する。ただし、異質住宅における住戸内のフラッシュプレートについては、樹脂プレートを使用することができる。 コンセント器具に具備されている送り配線端子は使用してはならない。 (2) 照明器具 防災用照明器具は、建築基準法による非常用照明器具及び消防法による誘導灯とし、関係法令に適合したものとする。 (3) 照度測定 電灯設備工事に際し、新設工事の場合は新設後の、改修工事の場合は改修前と改修後の照度測定を下記基準により実施すること。 ○ JIS C 7612 「照度測定方法」 ・ 学校環境衛生基準 (4) 分電盤 分電盤の塗装色は、監督員の指定した色とする。 (5) 継柱 天井又は壁埋込みの場合のボックスは、塗りしろカバーと仕上り面とが10mm程度以上離れる場合は継柱を使用する。ただし、ボード張りで、ボード裏面と塗りしろカバーの間が離れないように施工した場合は、継柱を必要としない。 (6) 位置ボックスの省略 ケーブルころがし配線で、位置ボックスの図面特記がなく、かつ、照明器具に送り配線端子が具備されている場合は、位置ボックスを省略してもよい。
② 動力設備	(1) 動力制御盤及び開閉器箱の塗装色は、監督員の指定した色とする。負荷用送り端子台は「負荷につきU・V・W・Eの4Pを原則とする。 (2) 電動機等各負荷までの接続は、本工事とする。ただし、制御盤以降が別途工事の場合は、当該制御盤の電源側接続までとする。
3 雷保護設備	受雷部突針はLR1とする。
4 受変電設備	高圧引込 引込み口は、設計図に示された位置を電力会社に再確認する。また、ケーブル等の埋設及び、その端末処理は監督員の立会いのうえで施工する。 （端末処理 ・ 耐塩用 ・ 一般用） 受電電圧 柱上高圧空气中 負荷開閉器(PAS) 主進断装置 変圧器設備容量 交流3相3線式 6.6kV 50Hz 定格電圧 7.2kV 定格電流 A 電灯用 kVA× 台 高圧進相コンデンサ kVar× 台 直列リアクトル ・ 6% ・ 13% kVar× 台
⑤ 構内情報通信網設備	ネットワーク機器を壁内等に収納する場合は、放熱、耐塵等を考慮する。
6 静止型電源設備	・ 直流電源装置 ・ 交流無停電電源装置 ・ (概要)
⑦ 発電設備	・ ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置 ・ ガスタービン発電装置 ・ マイクロガスタービン発電装置 ・ 燃料電池発電装置 ・ 熱供給(コージェネレーション)発電装置 ○ 太陽光発電装置 ・ 風力発電装置 ・ (概要)
⑧ 構内交換設備	局線電話の引込位置は、第一種電気通信事業者と打合せのうえで施工する。
⑨ 自動火災報知設備、ガス漏れ火災警報設備、拡声設備（非常放送設備）	(1) 所轄する消防署と打合せのうえ、各関係条例等に依り施工する。 (2) 総合壁内の接続は端子を使用し、回路名を記入しておくものとする。 (3) ガス漏れ警報設備の動作試験は、原則としてガス納入業者立会いのうえで行うものとする。
10 昇降機設備	特記なき場合の施工は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）による。

- 2.4 取付高さ
壁付、壁掛型の機器等の取付高さは、下表を原則として基準とするが事業課の確認をとり、図面提出の上決定すること。

名 称	測 点	取付高さ (mm)	
		一 般	異質住宅
スイッチ（一般）	床下～中心	1,300	1,200
〃（身体障害者用）	〃	1,100	1,000
〃（人感センサー切換用）	〃	1,700	2,000
コネクタ、電話用7ドット、直列ユニット（一般）	〃	300	400
〃（和室）	〃	150	200
〃（台上）	台上～中心	150	500
防水型コンセント	床下～中心	500	500
分電盤、制御盤、開閉器箱	〃	(上端1,900以下)1,500	(上端1,900以下)1,500
呼出ボタン（身体障害者用）	〃	900	900
復帰ボタン（ 〃 ）	〃	1,700	1,800
廊下表示灯（ 〃 ）	〃	2,000	2,000
端子盤	〃	2,000	2,000

- 3 その他
 - 3.1 他工事との取合区分
発注図又は工事区分表による。
 - 3.2 図面上の縮尺
図面上の縮尺は、JIS A1版とした縮尺とする。
 - 3.3 疑義
本特記仕様書、特別共通仕様書及び標準仕様書等において疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

項 目	特 記 事 項
舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書	第1条 この特記仕様書は、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものである。 第2条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。 ・ 種類及び処理量 汚泥（油分を含む汚泥） m3 ・ 中間処理施設 市 地内、(株) ・ 処理方法 ・ 中間処理後、最終処分場に搬入（処理に焼却又は熔融含まず） ・ 中間処理後、最終処分場又は再資源化（処理に焼却又は熔融を含む） 第3条 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。 第4条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。 第5条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。 第6条 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合には、事前に監督員と協議するものとする。 第7条 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。

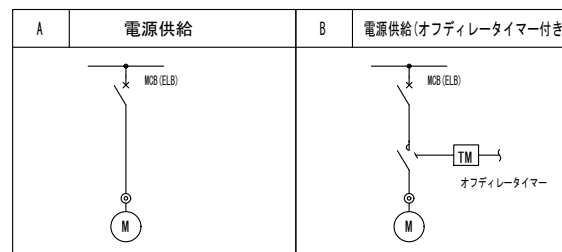
工事名	野寺放課後児童保育室建設工事	R6年 3月 日	業務番号
図面名	電気設備工事 特記仕様書	計画 製作 調査 調査	232074
縮尺	A3:N.S	図面番号	E-01

分電盤結線図 (参考)	盤及び付属機器記号	盤特記仕様書
		AC 200V AC 100V 自動点滅器 タイマー 24時間 停電補償付 年間プログラムタイマー 停電補償付 電気方式 AC 1φ 3W 200/100V AC 3φ 3W 200V

盤型式		
記号	種別	型式
G	一般型	埋込型
T	一般型	露出型
D	一種耐熱型	埋込型
1G	一種耐熱型	露出型
1H	一種耐熱型	埋込型
1T	一種耐熱型	露出型
2G	二種耐熱型	埋込型
2T	二種耐熱型	露出型

埋込型 G・1G・1H・2G
露出型 T・1T・2T

【備考】
(1) 図は基本型とし、前面枠の取付方法、枠幅の大小、周囲又は上下に枠のないもの、二重ドア、二段ドア、両開きなどの形状の詳細は拘束しない。
(2) 露出型の場合、ボックスと前面枠は一体としなくてもよい。

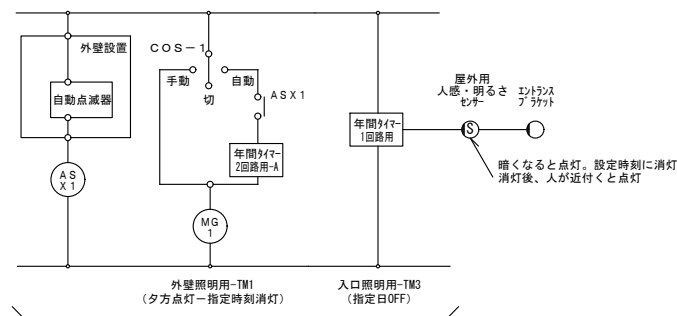


凡例

記号	名称	記号	名称
MCB	配線用遮断器	F	フロートスイッチ
ELB	配線用漏電遮断器	計	計器用変流器
MMCB	電動機保護用遮断器	スターデルタ	スターデルタタイマー
MELB	電動機保護用漏電遮断器	ALR	自動交互リレー
電流計		液面リレー	
電磁接触器		水銀フロートスイッチ用リレー	
表示灯緑 (停止中)		インバーター制御装置	
表示灯赤 (運転中)		自動スイッチ	
表示灯黄 (故障)		満水・満油用表示灯	
押しボタン		減水・減油用表示灯	
切替スイッチ		マグネットスイッチ	
LF	フロートレススイッチ電極	サーマルリレー	

注

- 電流計は赤指針付とし定格電流が30Aを超えるものはCT付とする。
- 電動機保護用遮断器 (MMCB) 電動機保護用漏電遮断器 (MELB) は、電動機の定格電流に適合したものを選定のこと。
- ELBはトリップ警報端子付、MCはサーマルトリップ警報付。
- 中央監視制御対称機器は、故障、動作表示の各々A接点x1を取付とする。及び操作対称機器は起動用リレー2.4V取付とする。



盤名称	幹線系統	負荷		充電機回路	結線方式	インターロック及連動	強制停止回路名	ブレーカー仕様及容量				制御盤内表示	表示送り出し仕様 (接点送り)				備考
		機器番号	名称					容量 (kW)	M C B	M E L B	M C B		E L B	設置場所	発停	運転表示	
引込開閉器 セパレーター付 屋外自立型 指定色	AC 3φ3W 200V Wh ○-L-N-PE	P-1	将来増設用スペース	43.1	A			○	225/200								EM-CET38sq
		CT積算電力計スペース															
W700×H1500 xD250 ※幹線スペース見込む	AC 1φ3W 200/100V Wh ○-L-N-PE	1L-1		26.3	A			○	225/150								EM-CET22sq
		2L-1		16.1	A				100/100								
		太陽光発電		5.0	B				○	50/40							
		将来増設用スペース															
CT積算電力計スペース																	
P-1 屋外自立型 指定色	○-L-N-PE	PAC-1	パッケージ型空調機	8.5				○	50/50								
		PAC-2	パッケージ型空調機	8.5				○	50/50								
		PAC-3	パッケージ型空調機	11.93				○	60/60								
		PAC-4	パッケージ型空調機	11.93				○	60/60								
		PAC-5	パッケージ型空調機	2.242				○	50/20								
		予備							○	50/30							
TOTAL				43.102KW													

分電盤 名称	電 気 方式	幹 線 主 幹	回 路 番 号	分岐開閉器 (AF/AT)	負荷容量 (VA)				負荷名称	付属機器	備 考
					照明	コンセント	FCU	FCU以外 予備			
1L-1 銅板製 自立型 端子盤一体型 W600×D200×H1700	L101 AC1φ3W 200/100V	MCCB 3P 225/100A		MCCB 3P 100/100A					1L-2		
			①	MCCB 2P 50/20A	3				非常用照明		
			②	MCCB 2P 50/20A	10				誘導灯		
			③	MCCB 2P 50/20A	1035				学童保育室1・2 照明		
			④	MCCB 2P 50/20A	330				エントランス・廊下 照明		
			⑤	MCCB 2P 50/20A		212			学童保育室1・2 エアコン		
			⑥	MCCB 2P 50/20A		212			学童保育室1・2 エアコン		
			⑦	MCCB 2P 50/20A	412				男子廊・女子廊 多目的配線照明		
			⑧	MCCB 2P 50/20A		400			学童保育室1 コンセント		
			⑨	MCCB 2P 50/20A		500			学童保育室2 コンセント		
			⑩	ELCB 2P 50/20A		400			廊下・学童保育室2収納 外壁コンセント		
			⑪	ELCB 2P 50/20A		1260			多目的配線コンセント		
			⑫	ELCB 2P 50/20A		600			多目的配線コンセント		
			⑬	MCCB 2P 50/20A			644		保育室ファン		
⑭	ELCB 2P 50/20A		720			女子廊コンセント					
⑮	ELCB 2P 50/20A		720			女子廊コンセント					
⑯	ELCB 2P 50/20A		190			男子廊コンセント					
⑰	ELCB 2P 50/20A		720			男子廊コンセント					
⑱	MCCB 2P 50/20A			120		学童保育室1・2 扇風機					
⑲	ELCB 2P 50/20A		60			外構照明	AS-T(P)				
⑳	MCCB 2P 50/20A				500	予備					
合計	8.488kVA (9.488kVA)										
				計	1790	5510	424	764	1000		

分電盤 名称	電 気 方式	幹 線 主 幹	回 路 番 号	分岐開閉器 (AF/AT)	負荷容量 (VA)				負荷名称	付属機器	備 考
					照明	コンセント	FCU	FCU以外 予備			
2L-1 銅板製 自立型 端子盤一体型 W600×D200×H1700	L102 AC1φ3W 200/100V	MCCB 3P 100/100A	①	MCCB 2P 50/20A	39				非常用照明		
			②	MCCB 2P 50/20A	10				誘導灯		
			③	MCCB 2P 50/20A	1035				学童保育室3・4 照明		
			④	MCCB 2P 50/20A		500			予備		
			⑤	ELCB 2P 50/20A		2000			電気温水器		
			⑥	ELCB 2P 50/20A		3000			IH用		
			⑦	MCCB 2P 50/20A		212			学童保育室3・4 エアコン		
			⑧	MCCB 2P 50/20A		212			学童保育室3・4 エアコン		
			⑨	MCCB 2P 50/20A	352				男子廊・女子廊 照明		
			⑩	MCCB 2P 50/20A	174				キッチン・廊下・倉庫 外壁照明		
			⑪	MCCB 2P 50/20A		400			学童保育室3 コンセント		
			⑫	MCCB 2P 50/20A		500			学童保育室4 コンセント		
			⑬	ELCB 2P 50/20A		500			倉庫・外壁コンセント		
			⑭	ELCB 2P 50/20A		750			冷蔵庫用コンセント		
			⑮	ELCB 2P 50/20A		750			冷蔵庫用コンセント		
			⑯	ELCB 2P 50/20A		1500			ポット用コンセント		
			⑰	ELCB 2P 50/20A		1500			レンジ用コンセント		
			⑱	MCCB 2P 50/20A			644		保育室ファン		
⑲	ELCB 2P 50/20A		720			女子廊コンセント					
⑳	ELCB 2P 50/20A		720			女子廊コンセント					
㉑	ELCB 2P 50/20A		190			男子廊コンセント					
㉒	ELCB 2P 50/20A		720			男子廊コンセント					
㉓	ELCB 2P 50/20A		1000			キッチン換気扇用 コンセント					
㉔	MCCB 2P 50/20A			120		学童保育室3・4 扇風機					
㉕	ELCB 2P 50/20A		60			外構照明	AS-T(P)				
㉖						500	予備				
合計	16.108kVA (16.608kVA)										
				計	1670	13250	424	764	500		

注記) 1. 分岐回路 (30A以下) の配線用遮断器及び漏電遮断器は2P (1Pサイズ協約型) とする。
2. 分岐回路ELCBは感度30mAとする。

注記) 1. 分岐回路 (30A以下) の配線用遮断器及び漏電遮断器は2P (1Pサイズ協約型) とする。
2. 分岐回路ELCBは感度30mAとする。

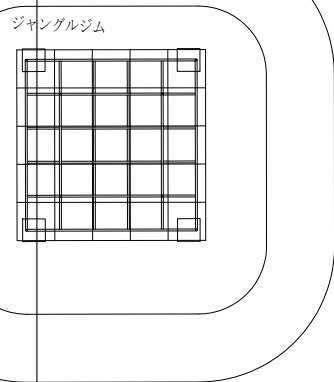
Y6 2.500
 Y5 5.000
 Y4 8.000
 Y3 3.000
 Y2 3.000
 Y1 8.000
 Y1 5.000

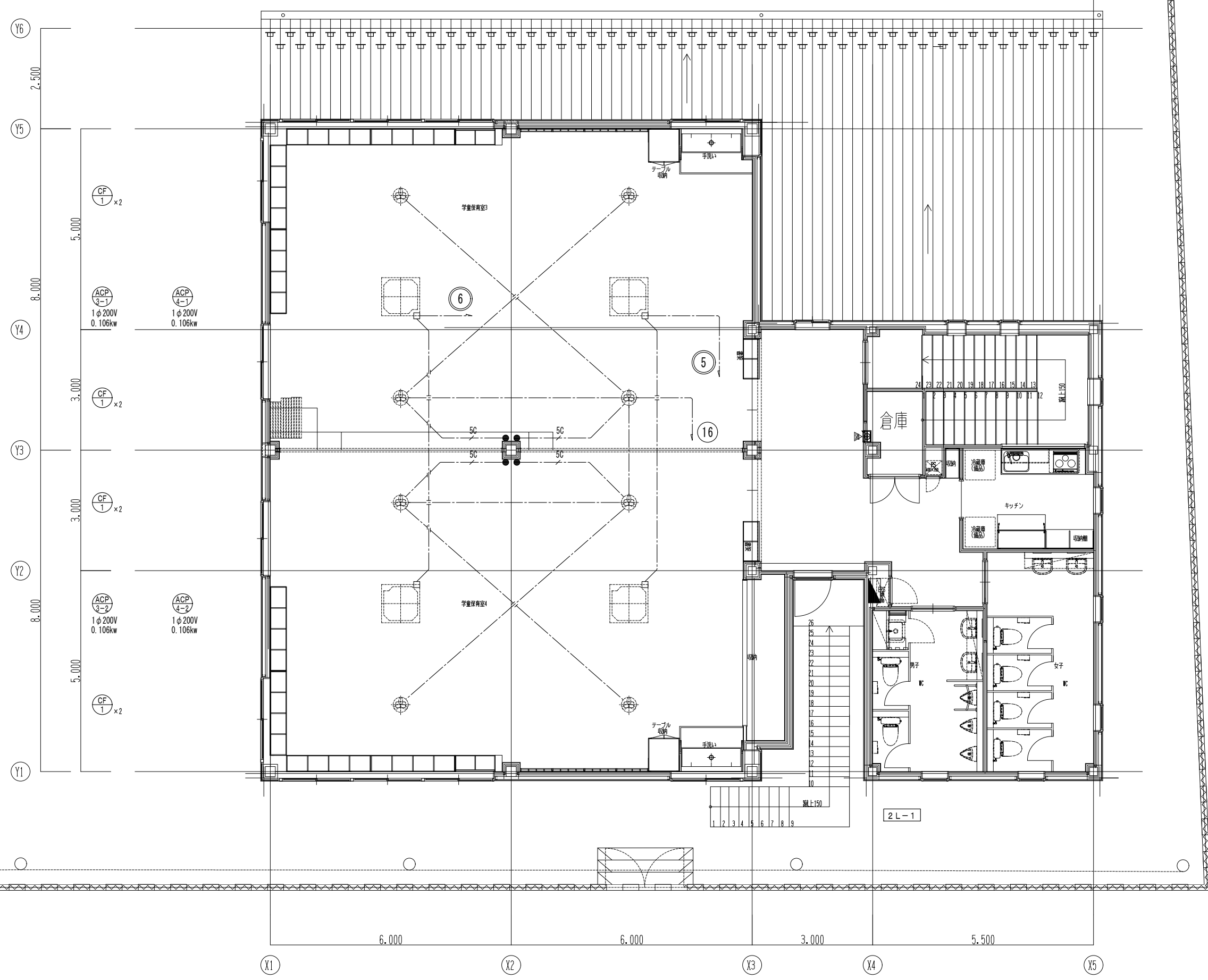
X1 6.000 X2 6.000 X3 3.000 X4 5.500 X5

凡例		
記号	名称	仕様
■	分電盤	
■	動力盤	
●	埋込スイッチ	1P15A×1 確認表示灯付
⊙	サイクルファン用電源 (天井付)	
□	O. BOX中浅四角	
⊠	ハンドホール	600×600×600

- (注記)
- 特記なき配管配線は下記とする。
 - EM-EEF2. 0-3C 天井ころがし
 - EM-EEF2. 0-3C 保護管 (PF22) いんべい
 - EM-CET14sq・IE2. 0mm (G42)
 - EM-CE5. 5sq-4C (G28)
 - EM-CE8sq-4C (G36)
 - 動力設備の配線は、動力制御盤リストを参照のこと。
 - プルボックスはET付きとする。

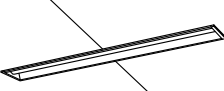
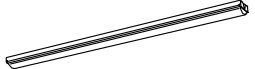

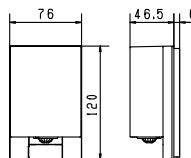
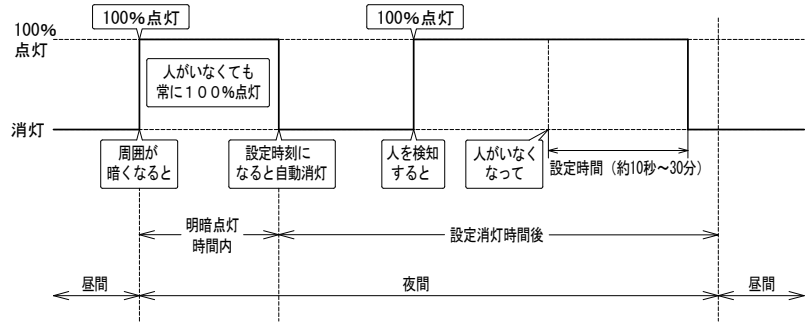
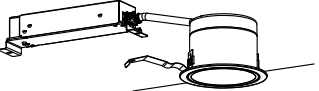
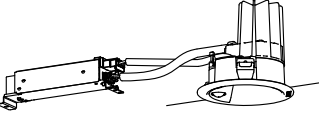




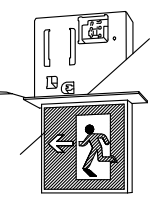

- ACP 5 3φ200V 2.242kw
- ACP 1 3φ200V 8.53kw
- ACP 2 3φ200V 8.53kw
- ACP 3 3φ200V 11.93kw
- ACP 4 3φ200V 11.93kw





工事名 野寺放課後児童保育室建設工事 図面名 幹線動力設備 2階平面図		縮尺 A1:1:50 A3:1:100	R6年 3月 日 計画 製作 調査 調査 業務番号 232074 図面番号 E-05
--	--	------------------------	---

Ⓒ : 公共施設照明器具型番

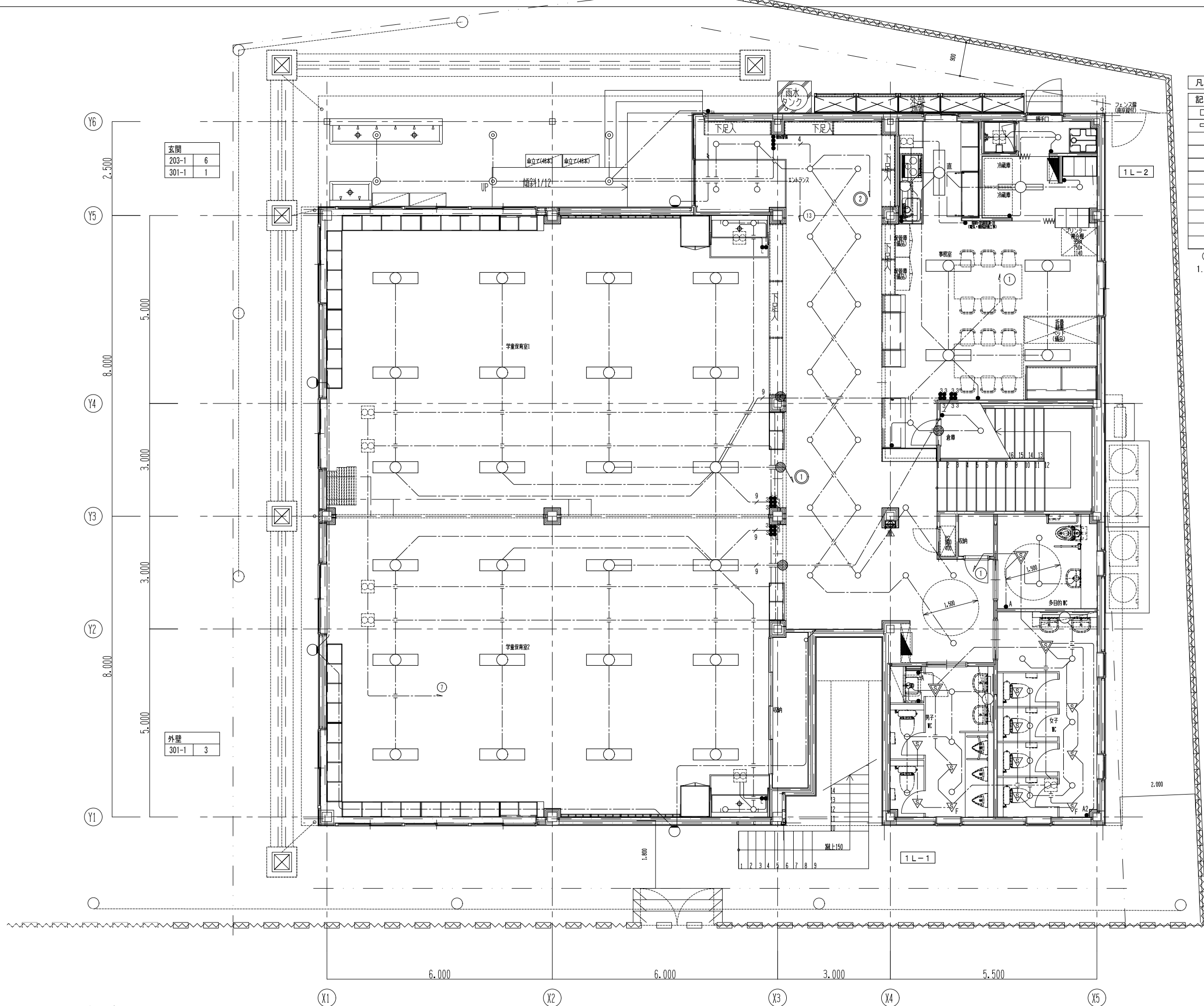
<p>一体型LEDベースライト 下面開放型</p> <p>101-2 Ⓒ LRS6-4-65 光束6680lm</p>  <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：亜鉛鋼板 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83、電源装置はライトバー側に内蔵</p>		<p>一体型LEDベースライト 直付富士型</p> <p>102-1 FL20形相当 光束760lm</p> <p>102-2 Ⓒ LSS1-4-65 光束6900lm</p> <p>102-3 Ⓒ LSS1-4-30 光束3000lm</p>  <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		<p>一体型LEDベースライト 直付富士型 防雨・防湿型</p> <p>103-1 FL20形器具相当 光束880lm</p>  <p>スリムタイプ、5000K、Ra95、美光色タイプ 器具光束880lm、消費電力11.2W、電圧100V 壁面（縦・横向き）・天井面取付専用 幅400・高38・出し76</p>		<p>●SA 熱線センサー付自動スイッチ（参考型番：WTK34314S）</p>  <p>定格：3A 100V AC</p>		<p>システム（例）</p> 	
<p>LEDダウンライト</p> <p>201-1 FDL27形器具相当 光束1005lm 消費電力7W</p>  <p>LED内蔵くワンプコ（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵 一般光色タイプ、5000K、Ra85、拡散タイプ 光源光束30度、光源寿命40000時間（光束維持率85%） 電圧：100~242V 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：アルミ（ホワイトつや消し仕上） 枠：銅板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100</p>		<p>LEDダウンライト</p> <p>202-1 FDL27形器具相当 光束590lm</p>  <p>LED内蔵くワンプコ（ひと粒）タイプ、電源ユニット内蔵 ひと（熱線）センサー付、5000K、Ra85、拡散タイプ 一般光色タイプ、電圧：100~242V 光源寿命：40000時間（光束維持率85%） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 枠：反射板（下部）：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上） 埋込穴φ100</p>		<p>LEDダウンライト</p> <p>203-1 100形電球1灯器具相当 光束610lm</p>  <p>電球色（2700K）、Ra84 器具光束610lm、消費電力7.3、電圧100V ネジ込み方式、防雨型 プラスチック（オフブラック） カバー：アクリル（乳白）</p>					
<p>LEDブラケットライト</p> <p>301-1 光束1375lm</p>  <p>光束1375lm、消費電力15W、電圧100V 電球色、2700K、Ra83、壁直付型 光源寿命40000時間（光束維持率70%）、防湿型・防雨型 本体：ステンレス、グローブ：アクリル（乳白） 枠：ステンレス（ミディアムグレーメタリック） ガード：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック） W=370 H=370 出し161</p>									
<p>LED非常照明 埋込型 自己点検機能付</p> <p>a Ⓒ K1-LRS11-2 BT内蔵型 消費電力 1.0W</p>  <p>埋込穴φ100</p> <p>LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 蓄電池：ニッケル水素電池 非常灯評定番号：LALE-004 非常灯評定番号：LALE-006 レンズ：ガラス、カバー：銅板、クールホワイトつや消し仕上 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付</p>		<p>LED 避難口誘導灯</p> <p>b Ⓒ SH1-FBF20-BH（壁付形） BT内蔵型</p> 		<p>LED 避難口誘導灯 矢印付</p> <p>c Ⓒ SH1-FRF21P-BH（天井埋込両面形） BT内蔵型</p> 		<p>LED 階段非常灯 壁・天井直付兼用型 自己点検機能付</p> <p>d Hf16相当 人感センサー内蔵 BT内蔵型 光束1800lm 消費電力 16.4W</p>  <p>ひとセンサー段調光30分 Hf16形高出力器具1灯相当 電圧：ボルトフリー（100~242V） 非常用LED光源本体内組込、段調光センサー本体組込 常用光源LED光源寿命：40000時間 自己点検機能付、リモコン：FSK90910K（含む）</p>			

a 保守率：0.92

器具取付高さ	2.4m	2.6m	2.8m	3.0m
単体配座 A1	4.6	4.7	4.9	4.9
直線配座 A2	10.2	10.8	11.3	11.9
四角配座 A4	8.2	8.7	9.1	9.2

d 保守率：0.92

器具取付高さ	1.0m	1.5m	2.0m	2.5m	3.0m	4.0m	5.0m
階段配座 Y=1.0m	2.3	3.1	3.8	4.3	4.8	5.7	6.0
階段配座 Y=1.5m	2.6	3.6	4.4	5.1	5.7	6.8	7.8
階段配座 Y=2.0m	2.1	2.9	3.6	4.2	4.7	5.3	5.5
階段配座 Y=2.5m	1.8	2.7	3.3	4.0	4.5	5.2	5.3
階段配座 Y=3.0m	2.2	3.2	4.0	4.7	5.4	6.5	7.3



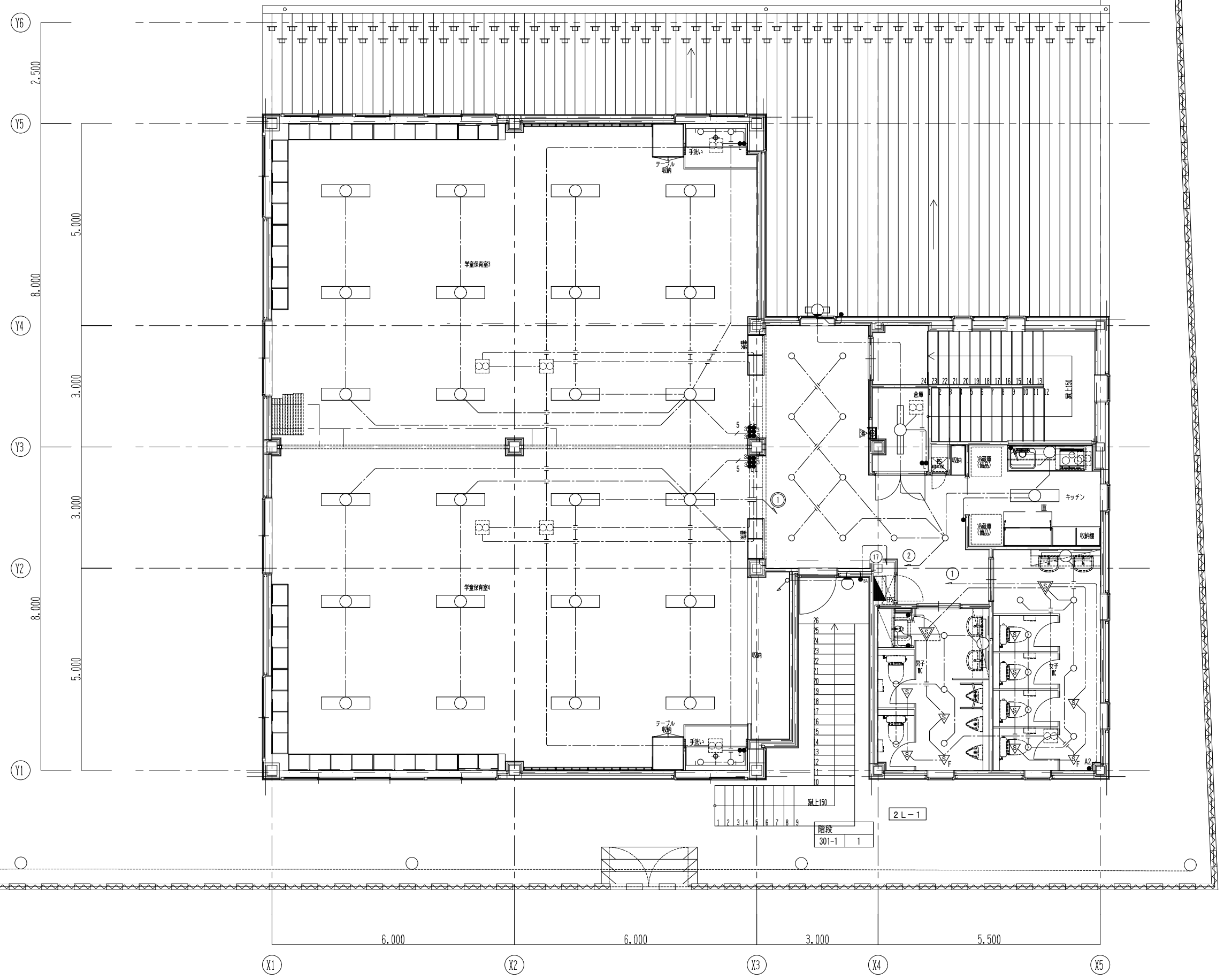
記号	名称	仕様
○	LED照明器具	
○	LED照明器具	
○	LEDダウンライト	
●	埋込スイッチ	1P15A×1
●A	自動点滅器	切替スイッチ 1回路
●A2	自動点滅器	切替スイッチ 2回路
■	埋込スイッチ	1P15A×3
▽	埋込スイッチ	3W15A×4
▽	人感センサースイッチ親機	人感センサーによる点滅方式を行う。
▽	人感センサースイッチ子機	人感センサーによる点滅方式を行う。
▽	人感センサースイッチ換気扇	人感センサーによる点滅方式を行う。

(注記)
 1. 特記なき配管配線は下記とする。
 --- 2.0-3C(1E) 保護管 (PF22) 天井ころがし

学童保育室1	101-2	12
	201-1	2
学童保育室2	101-2	12
	201-1	2
エントランス	201-1	4
廊下	201-1	18
給湯室	102-2	1
	102-3	1
洗濯室	102-3	1
	201-1	2
事務室	101-2	4
	201-1	1
倉庫	201-1	1
多目的WC	201-1	3
男子WC	102-3	1
	201-1	6
女子WC	102-3	1
	201-1	8

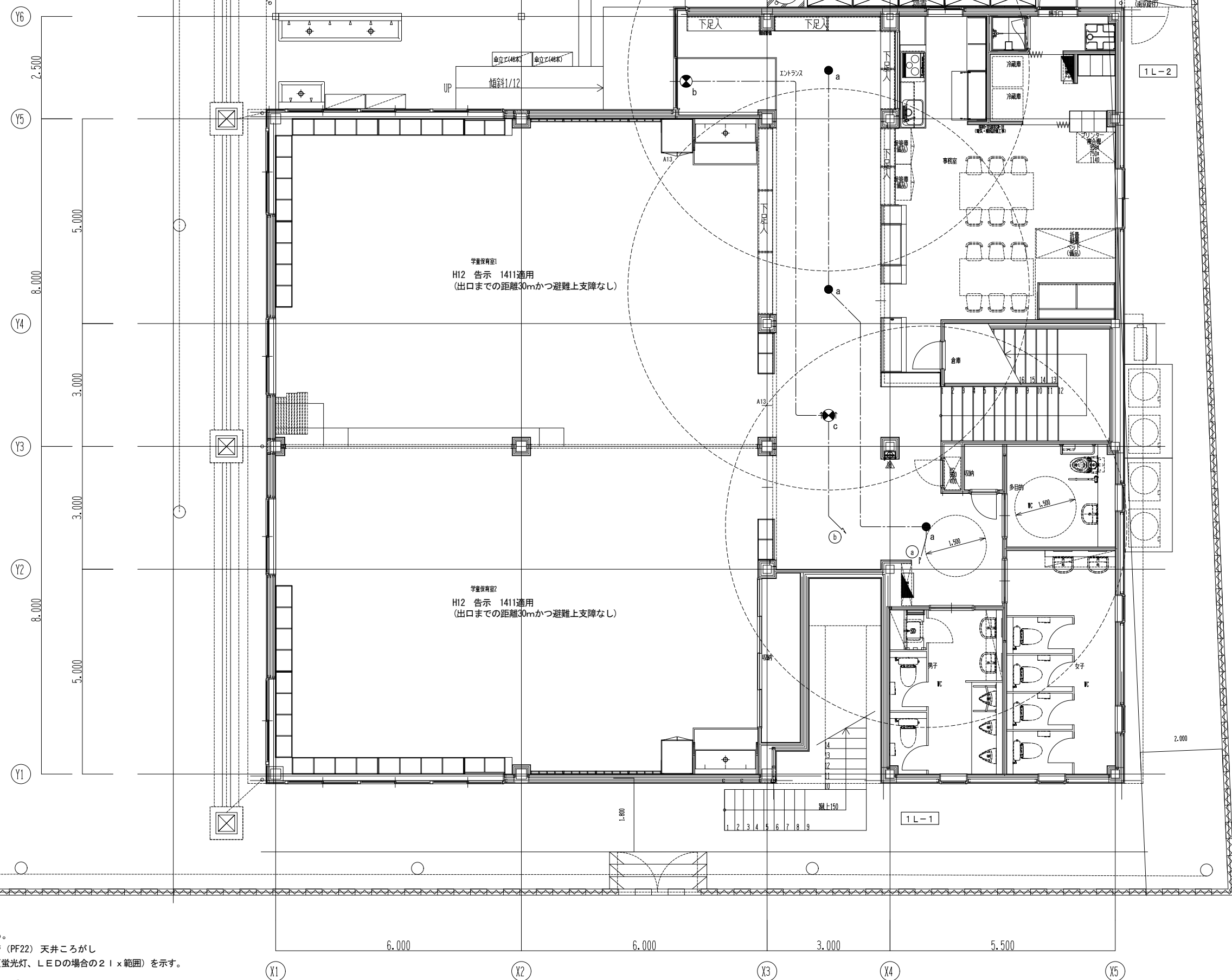
(注記)
 1. 防火区画を貫通する配管及びケーブルは国土交通大臣認定工法により貫通部を処理する。
 ◎ : 防火区画貫通処理 (配管・ケーブル)





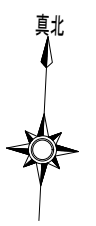
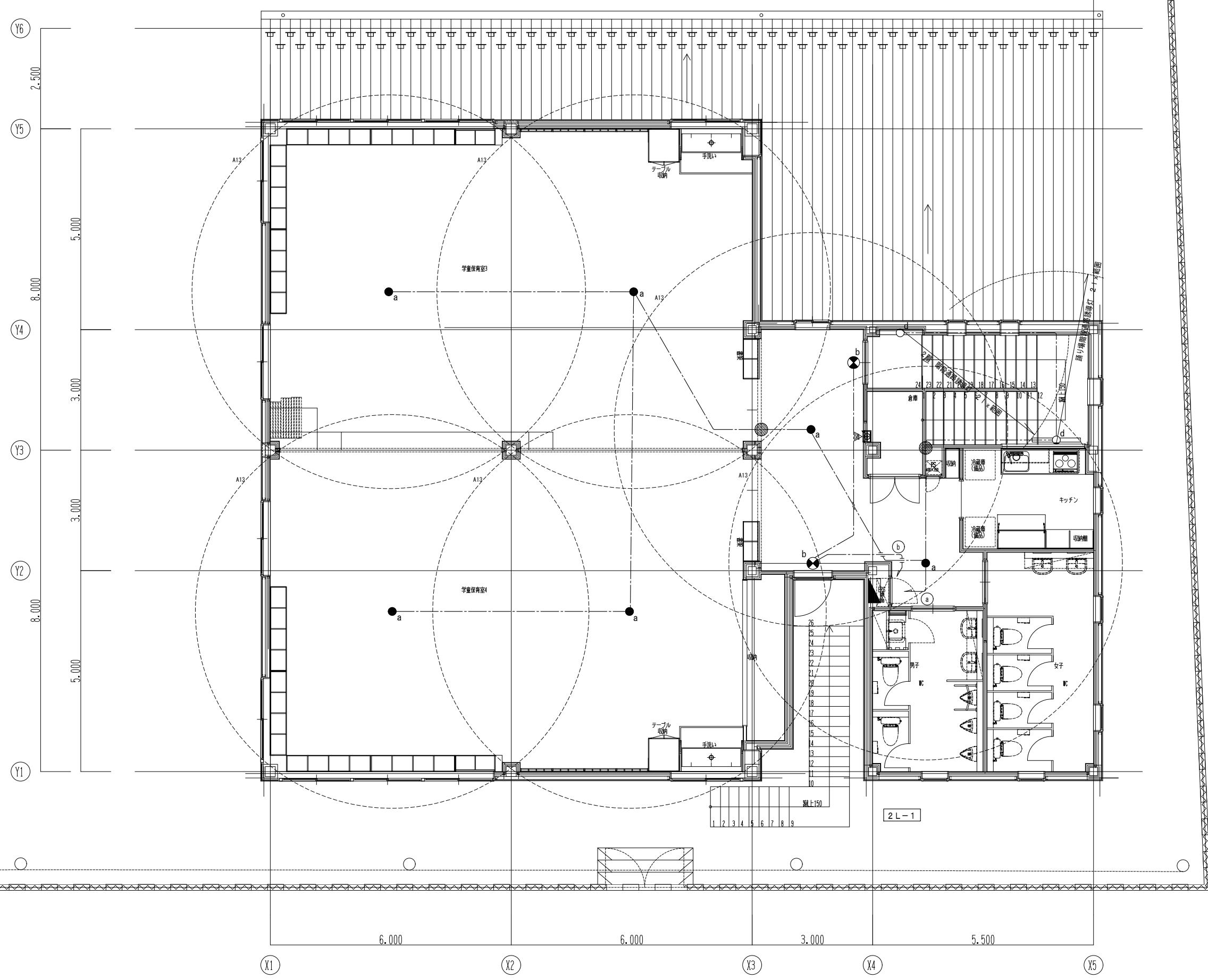
学童保育室3	
101-2	12
201-1	2
学童保育室4	
101-2	12
201-1	2
屋根裏倉庫	
103-1	1
廊下	
201-1	10
倉庫	
102-3	1
キッチン	
102-2	1
102-3	1
男子WC	
102-3	1
201-1	6
女子WC	
102-3	1
201-1	8



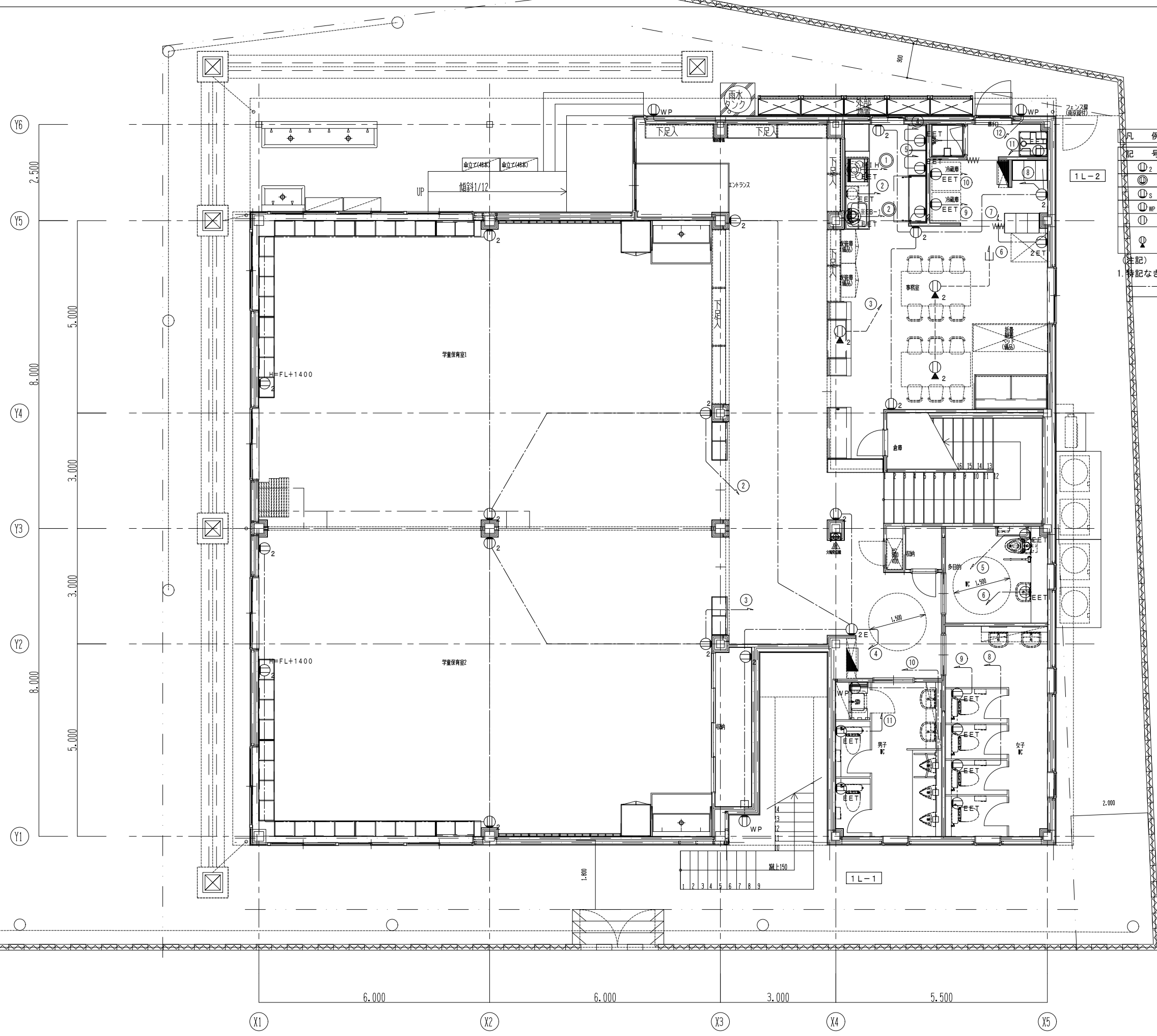


- (注記)
- 特記なき配管配線は下記とする。
 2.0-3C(1E) 保護管 (PF22) 天井ころがし
 - 単体配置による11x (蛍光灯、LEDの場合の21x範囲) を示す。
 - 防火区画を貫通する配管及びケーブルは国土交通大臣認定工法により貫通部を処理する。
 ⊗ : 防火区画貫通処理 (配管・ケーブル)

工事名	野寺放課後児童保育室建設工事	R 6年 3月 日	業務番号
図面名	防災照明設備 1階平面図	計画 製作 調査 調査	232074
縮尺	A1 : 1:50 A3 : 1:100		図面番号
			E-09



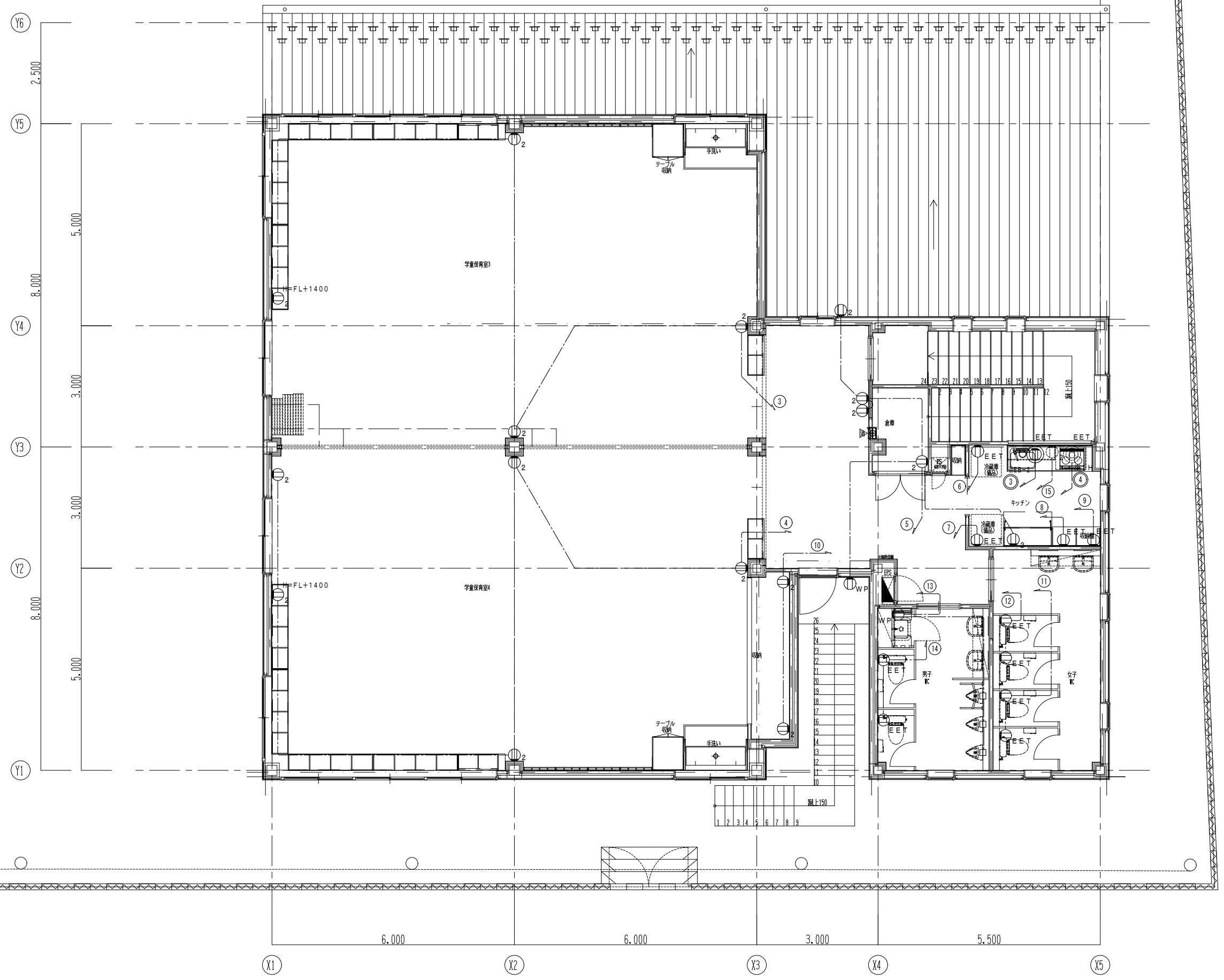
工事名 野寺放課後児童保育室建設工事 図面名 防災照明設備 2階平面図		縮尺 A1 : 1:50 A3 : 1:100	R6年 3月 日 計画 製作 調査 調査 業務番号 232074 図面番号 E-10
--	--	----------------------------	---



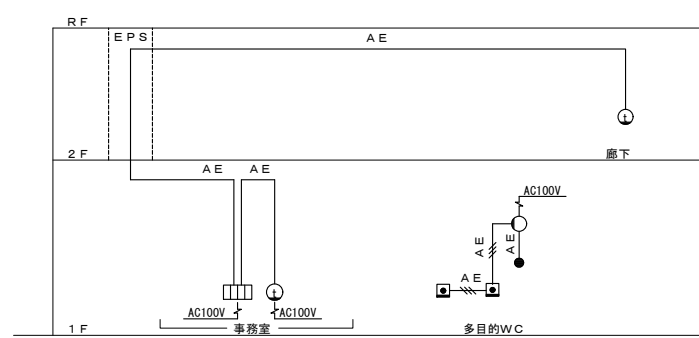
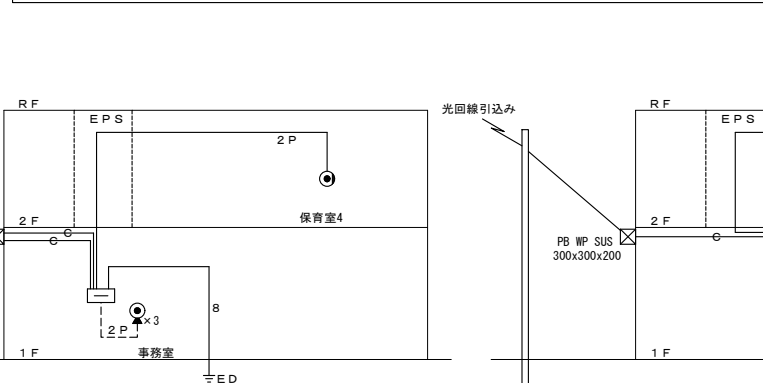
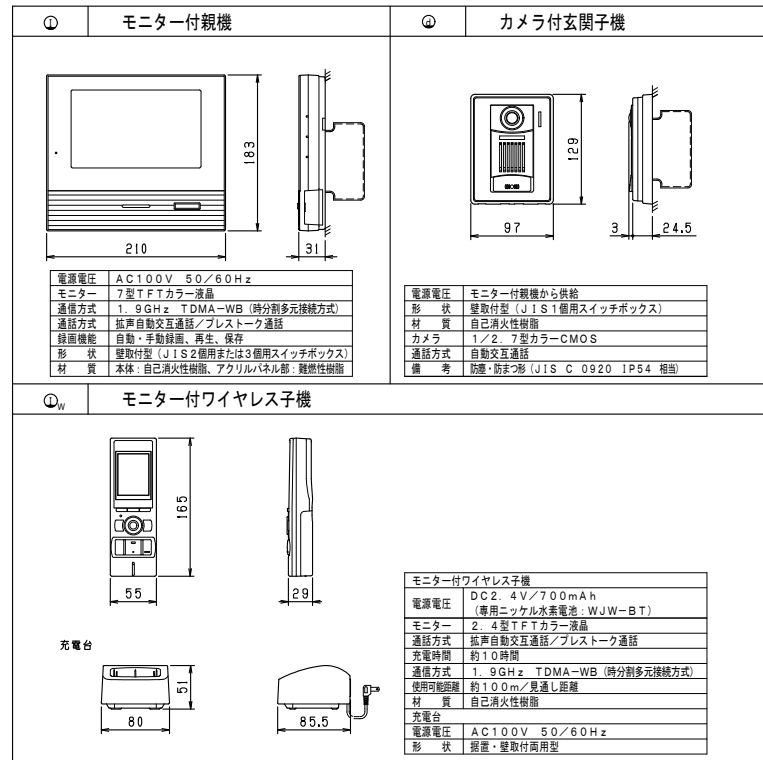
凡 例		
記 号	名 称	仕 様
②	埋込コンセント	2P15AE×2
⑩	埋込コンセント	2P15A 250V
①S	埋込コンセント	2P15A×2 扉付
①WP	防雨型コンセント	2P15AE×1 鍵付
①	天井付コンセント	2P15AE×2
⓪	床付コンセント	2P15A×2 (フロアプレート参考型番: DUB1101)

(注記)
 1. 特記なき配管配線は下記とする。
 2. 0-3C(1E) 保護管 (PF22) 天井ころがし
 2. 0-3C(1E) 保護管 (PF22) いんべい



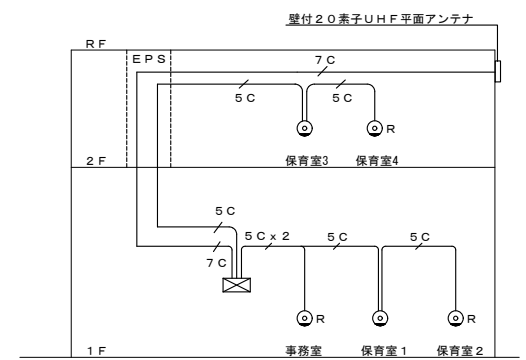


工事名 野寺放課後児童保育室建設工事 図面名 コンセント設備 2階平面図		縮尺 A1 : 1:50 A3 : 1:100	R6年 3月 日 計画 製作 調査 調査 業務番号 232074 図面番号 E-12
---	--	----------------------------	---



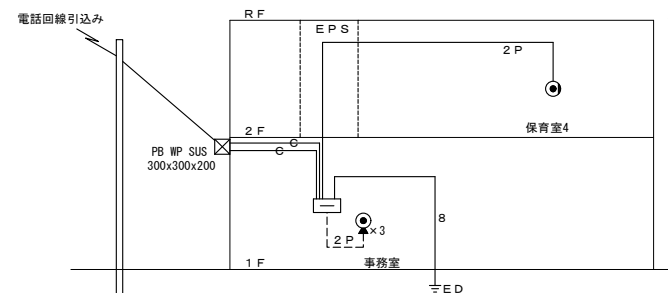
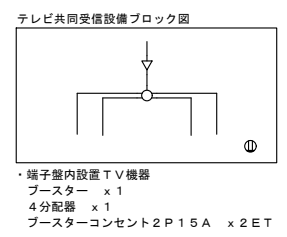
凡例	記号	名称	摘要
○		相互間インターホン	6局
■		表示盤	
□		端子盤	
●		トイレ呼出	
○		表示灯	プザー付き

注記
1. 図中において特記なき配管配線は、下記による。
 AE EM-AE0.9-2C (PF16)
 AE EM-AE0.9-3C (PF16)



凡例	記号	名称	摘要
◎		テレビ端子 (壁付)	CS-7F-700 (終端抵抗付)
□		端子盤	

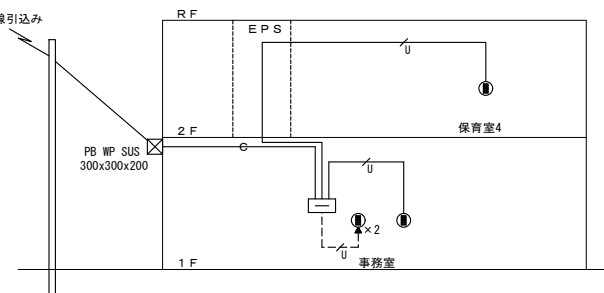
注記
1. 図中において特記なき配管配線は、下記による。
 7C EM-S-7C-FB (PF22)
 5C EM-S-5C-FB (PF16)



構内交換設備 系統図

凡例	記号	名称	摘要
◎		壁付通信用モジュラージャック	電話用
□		床付通信用モジュラージャック	電話用、コンセント一体型
□		端子盤	

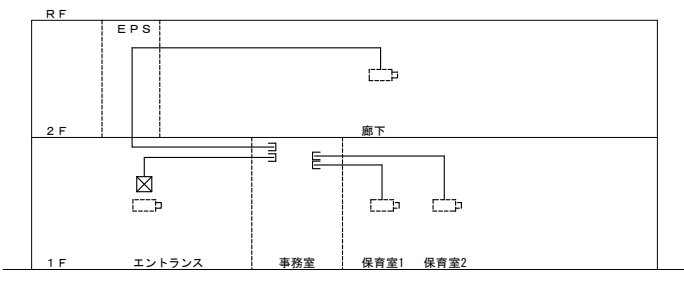
注記
1. 図中において特記なき配管配線は、下記による。
 EM-EBT 0.4-2P (PF16)
 呼び線1.2mm (PF22)



構内情報通信網設備 系統図

凡例	記号	名称	摘要
●		壁付情報用コンセント	
●		端子盤	

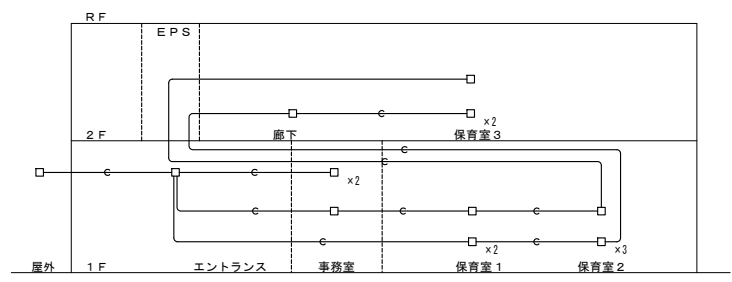
注記
1. 図中において特記なき配管配線は、下記による。
 U EM-UTP0.5-4P (PF22)
 呼び線1.2mm (PF22)



監視カメラ配管 系統図

凡例	記号	名称	摘要
□		ITVカメラ (将来用)	アウトレットボックス、ブラックプレート
□		プルボックス	100x100x80 (WP SUS)

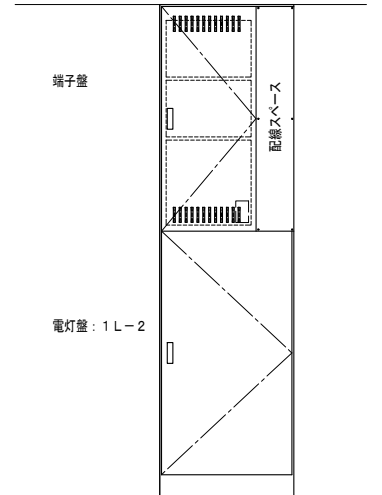
注記
1. 図中において特記なき配管配線は、下記による。
 呼び線1.2mm (PF22)
 2. 屋内設置の監視カメラについては、将来用にアウトレットボックスを予定位置に設置する。



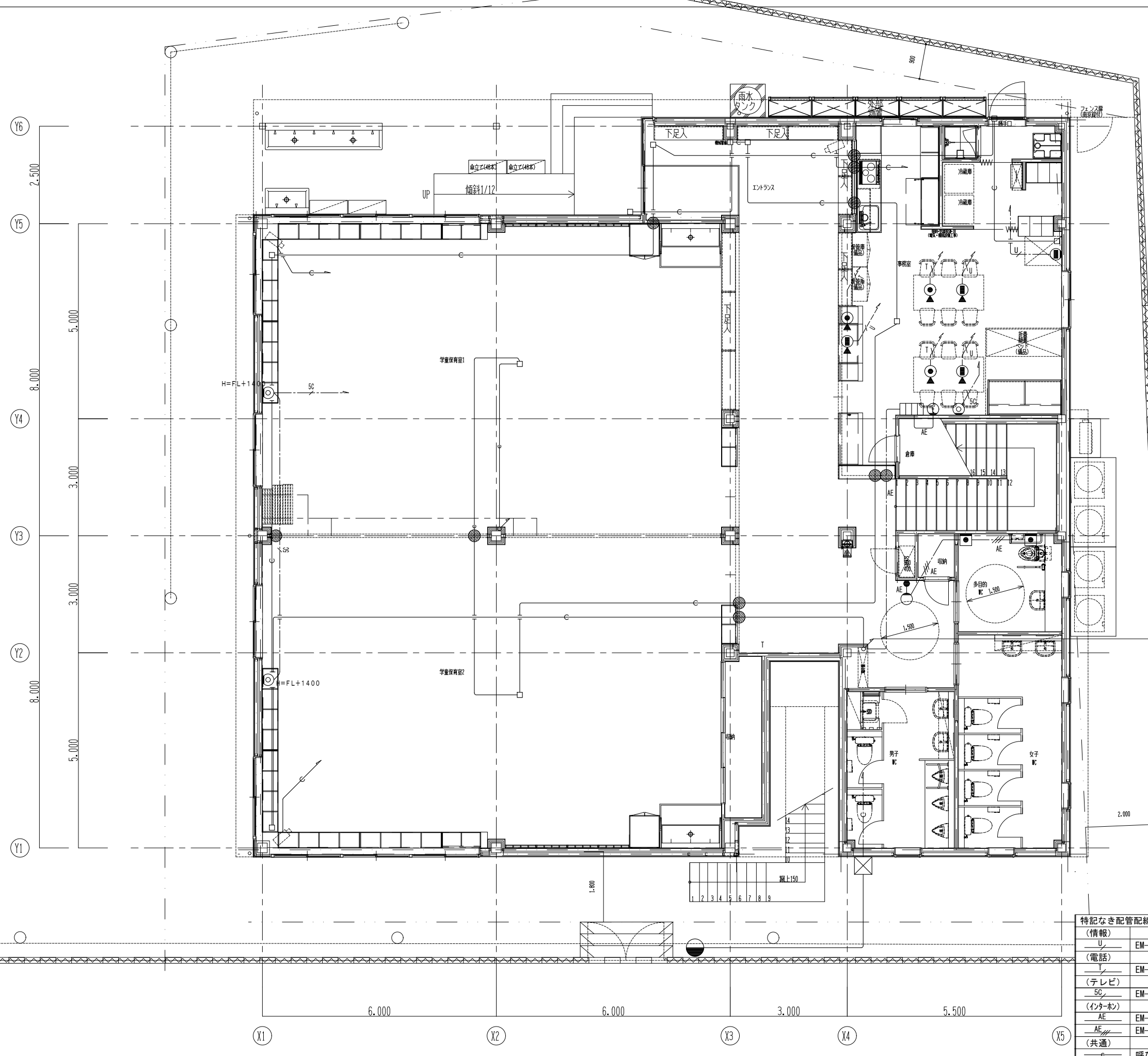
機械警備用空配管 系統図

凡例	記号	名称	摘要
□		アウトレットボックス、ブラックプレート	

注記
1. 図中において特記なき配管配線は、下記による。
 呼び線1.2mm (PF22)



事務室 1L-2+端子盤 参考図



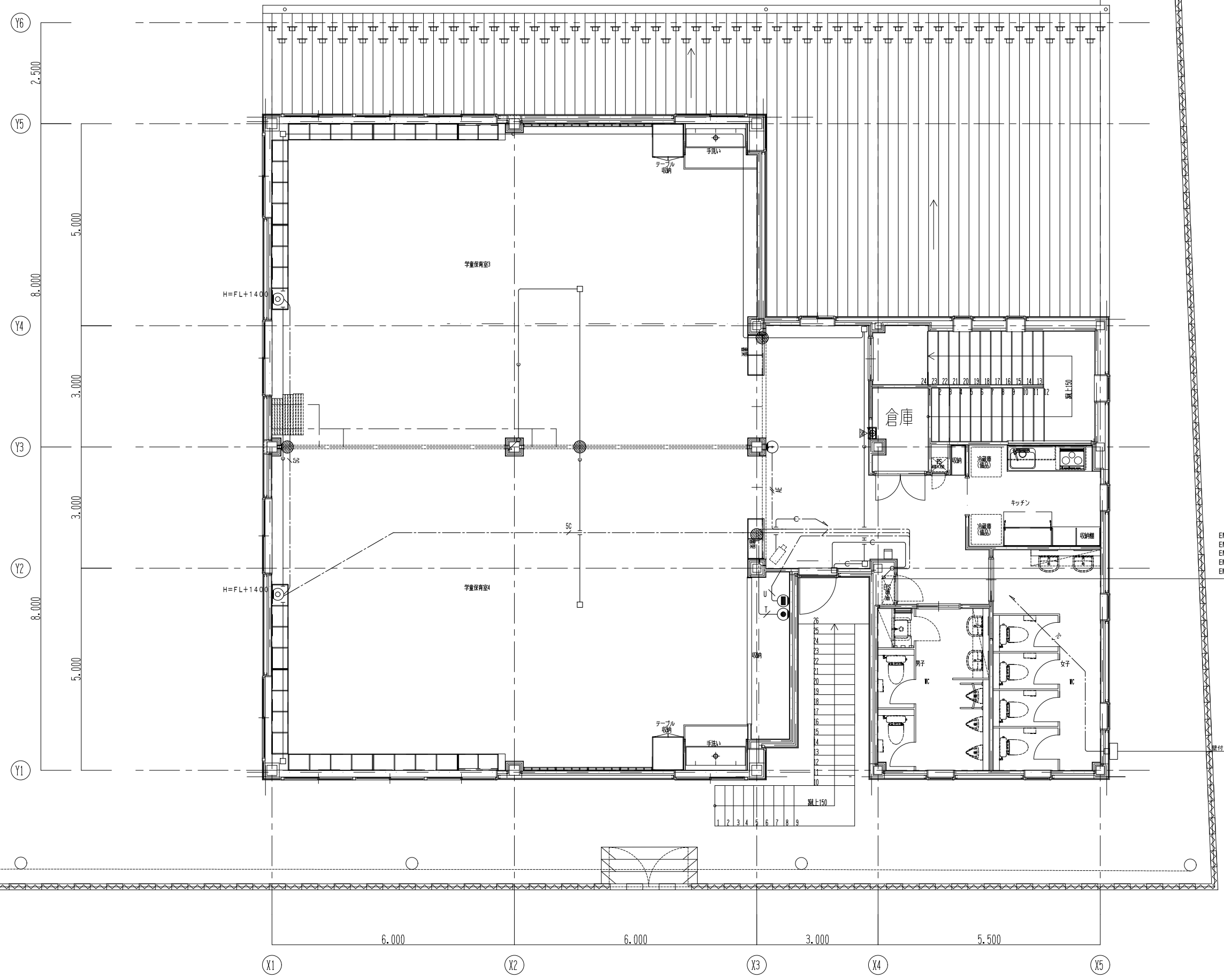
凡例
 図中特記なき記号は下記による。

○	電話用アウトレット	床付型
●	電話用アウトレット	壁付型
⊙	情報用コンセント 8極8芯 (Cat 6)	壁付型
⊚	情報用コンセント 8極8芯 (Cat 6)	床付型
⊛	直列ユニット (CS-77F-RSW プラグ付)	
⊜	相互間インターホン 6局	
□	端子壁	
⊞	トイレ呼出錠	
●	復旧錠	
○	表示灯	
□	機器収納箱	Ⓟ Ⓠ Ⓡ
⊞	防犯カメラ取付位置 (別途工事)	

- (PF22) × 3
- EM-UTPO. 5-4P (PF22)
- EM-EBT 0.4 - 2P (PF16)
- EM-同軸5C - FB (PF16)
- EM-同軸7C - FB (PF22)
- EM-AE0. 9-2C (PF16)



特記なき配管配線は下記通りとする	保護管	配線配管凡例
(情報)		天井・壁スラブ打込み配管
U	EM-UTP 0.5 - 4P (PF22)	天井内ケーブル配線
(電話)		床スラブ打込み配管
U	EM-EBT 0.4 - 2P (PF16)	露出配管
(テレビ)		
5C	EM-同軸5C - FB (PF16)	
(インターホン)		
AE	EM-AE 0.9 - 2C (PF16)	
AE	EM-AE 0.9 - 3C (PF16)	
(共通)		
—	呼び線 1.2mm (PF22)	



- (PF22) × 3
- EM-UTPO. 5-4P (PF22)
- EM-EBT 0.4 - 2P (PF16)
- EM-同軸5C - FB (PF16)
- EM-同軸7C - FB (PF22)
- EM-AE0. 9-2C (PF16)

壁付20素子UHF平面アンテナ



工事名 野寺放課後児童保育室建設工事 図面名 弱電設備 2階平面図		縮尺 A1 : 1:50 A3 : 1:100	R 6年 3月 日 計画 製作 調査 調査 業務番号 232074 図面番号 E-15
--------------------------------------	--	----------------------------	--

太陽光発電設備設置工事 特記仕様書

1. 一般事項

1.1 適用範囲

本仕様書は、野寺放課後児童保育室建設工事における系統連系用太陽光発電システムについて適用する。

1.2 適用規格・法規等

本工事の設計・施工に当たっては、下記の法令・規格等に基づくものとする。

- (1) 労働基準法 (8) 日本電機工業会標準規格 (JEM)
- (2) 労働安全衛生法 (9) 日本電気規格調査会標準規格 (JEC)
- (3) 電気事業法 (10) 日本電線工業会規格 (JCS)
- (4) 電気設備技術基準 (11) 内線規程
- (5) 消防関係法規 (12) 系統連系規定
- (6) 建築基準法 (13) 電力品質確保に係る系統連系技術要件ガイドライン
- (7) 日本工業規格 (JIS)

1.3 保証条件

引渡後1年以内に設計もしくは製作不良、その他工事者の責任に帰すべき不都合が発生した場合は、速やかにこれを無償で修理、または、良品と交換するものとする。
 なお、上記保証期間を超過した後に、機器製作不良等工事者の責に帰すると判断される原因により事故が生じた場合、その修理・取替に要する費用については、協議の上決定するものとする。

2. システム概要

2.1 設備の概要

名称 : 野寺放課後児童保育室 太陽光発電設備
 連系する電力系統 : 低圧一般配電線 (単相3線, 105-210V, 50Hz)
 発電設備の種類 : 太陽電池発電所
 設備容量 : 太陽電池容量 4.9kW以上
 パワーコンディショナ容量 5.5kW×1台

2.2 システム構成

本システムは、太陽電池モジュール、太陽電池用架台、パワーコンディショナ (連系保護装置含む)、計測装置等より構成する。

- (1) 太陽電池は太陽からの日射を受けると直流電力を発生し、これをパワーコンディショナ (接続箱機能) で集電する。
- (2) パワーコンディショナは、この直流電力を並列する商用電源の電圧、周波数、位相と同期した交流電力に変換し、対象とする負荷へ電力を供給する。
- (3) 連系保護装置等により、パワーコンディショナ及び系統の異常時には連系を遮断する。
- (4) 運転データ等は、計測装置により収集する。

2.3 運転方式

パワーコンディショナは、下記の通り全自動運転を行うものとする。

- (1) 太陽電池の動作特性を監視し、設定値に達するとパワーコンディショナを自動的に起動する。
- (2) 太陽電池の出力を監視し、設定値以下になると自動的に運転を停止する。
- (3) 太陽光発電システムによる負荷への電力供給は、原則として昼間のみを対象とする。昼間に日射不足により給電不能となる場合は自動的に運転を停止させる。
- (4) 太陽電池出力監視による発電装置自動停止後の復帰は時限を採って行い、不要な高頻度のポンピングを避ける。
- (5) 交流系統に事故が発生した場合やパワーコンディショナ故障時は、速やかに商用系統との連系接続を解列し確実に停止する。
- (6) 商用系統の事故の場合は、商用系統が復旧すれば確認時間後、自動的に再投入して運転を再開する。

2.4 系統連系保護方式

本システムにおける連系保護装置は、「電気設備技術基準」に沿って設置するものとします。

保護継電器の種類、設置相数、検出場所を下表に示す。

保護継電器の種類	設置相数	検出場所
(1) 逆電力継電器 (RPR)	2相	受電点又は検出可能な場所
(2) 過電圧継電器 (OVR)	2相	インバータ出力点など 低圧回路の検出可能な場所
(3) 不足電圧継電器 (UVR)	2相	
(4) 過周波数継電器 (OFR)	1相	
(5) 不足周波数継電器 (UFR)	1相	
(6) 単独運転検出機能 (受動・能動)	-	

2.5 データ計測方式

本システムにおけるデータ計測に当たっては、(1)に示す機器により、(2)に示す条件で、(3)に示すデータを自動的に収集し、定められたデータフォーマットに従って蓄積及び抽出できる計測システムを構築すること。

(1) 使用機器

・小型計測装置 : 1式

(2) 測定周期、演算周期、データ格納周期

・測定周期 : 6秒
 ・演算周期 : 1分間及び1時間
 ・データ格納周期 : 1分間及び1時間

(3) データ収集項目

項目	測定点数	データ格納
・パワーコンディショナ出力電力	1点	○

2.6 納入機器範囲

納入機器は下表に示す通りとする。

No.	機器名	仕様	数量	備考
1.	太陽電池モジュール	結晶系シリコン太陽電池	4.9kW以上	
2.	太陽電池架台、金具		1式	※1
3.	パワーコンディショナ	単相3線, 5.5kW	1台	
4.	小型計測装置		1式	

※別途建築工事

3. 機器仕様

3.1 太陽電池モジュール

種類 : 結晶系シリコン太陽電池
 容量 : 4.9kW以上
 外形寸法 : 別途図面参照

3.2 太陽電池架台、金具 (建築工事)

構造 : 勾配屋根用
 材質 : 一般構造用鋼 溶融亜鉛メッキ処理、高耐食メッキ
 鋼板、アルミ等耐食性を有するもの
 強度 : 関係法規に基づき必要な強度を有すること

3.4 パワーコンディショナ

構造 : 屋外壁掛形
 種類 : 系統連系パワーコンディショナ
 容量 : 5.5kW
 入力電圧範囲 : DC0~400V程度
 出力電圧 : 単相3線 101~202V 50Hz
 電力変換効率 : 90%以上
 出力基本波力率 : 0.95以上
 高調波許容範囲 : 電流総合5%以下, 各次3%以下
 制御方式 : 最大出力追従制御
 運転・停止 : 「2.3 運転方式」による

運転・停止 : 「2.3 運転方式」による
 保護機能 : 「2.4 系統連系保護方式」による
 自立運転 : 単相2線 100V 1.5kVA
 計測機能 : 表示項目 (切替方式)
 ・交流電力 ・交流電力量

外形寸法

: 別途図面参照

塗装色 : 製造者標準

3.4 小型計測装置

使用機器 : 小型計測端末等

仕様は「2.5 データ計測方式」を満足するものとする。

表示 : 内蔵のディスプレイにより、発電量が表示されること

4. 工事範囲

4.1 機器据付工事

- (1) 太陽電池アレイ組立工事
- (2) 納入機器取付工事

4.2 電気工事

- (1) 引込開閉器盤までの配管配線工事
- (2) 計測信号配線工事

5. 試運転・完成検査

5.1 太陽電池モジュール出力特性

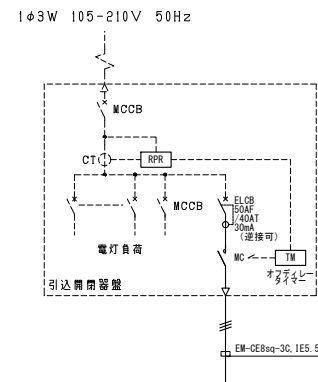
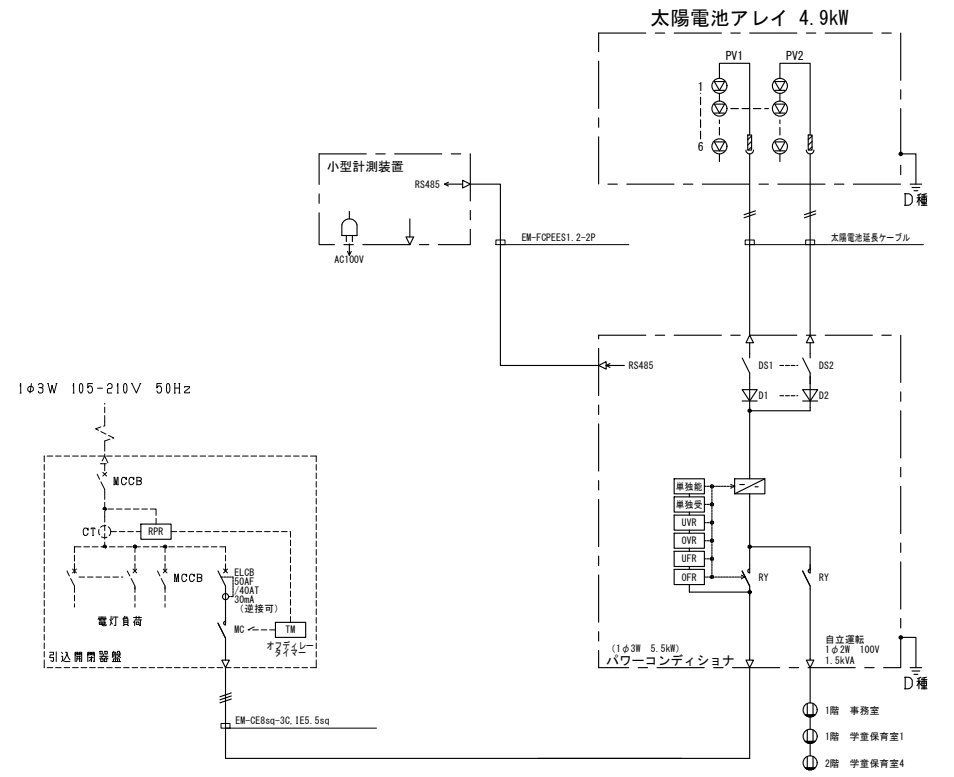
- (1) 各モジュールの試験成績書の出力値がJISに適合していること。
- (2) 出力の合計値が3.1に示す合計値以上であること。

5.2 試運転・完成検査

試運転・完成検査は、下表の項目を実施する。

	太陽電池	パワーコンディショナ	配線ケーブル	計測装置
外観検査	○	○	○	○
絶縁抵抗測定	○注1	○注1	○	○
絶縁耐圧	○注1	○注1		
保護装置特性		○注1		
システム動作		○		○

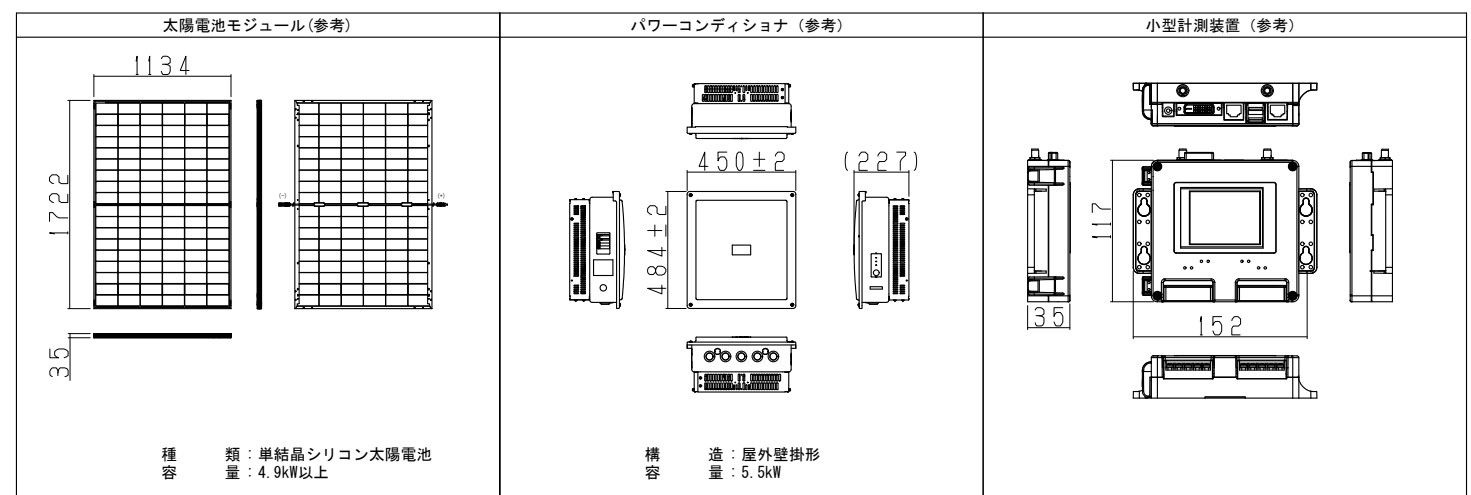
注1) 現地検査又は工場検査のいずれかで可とする。



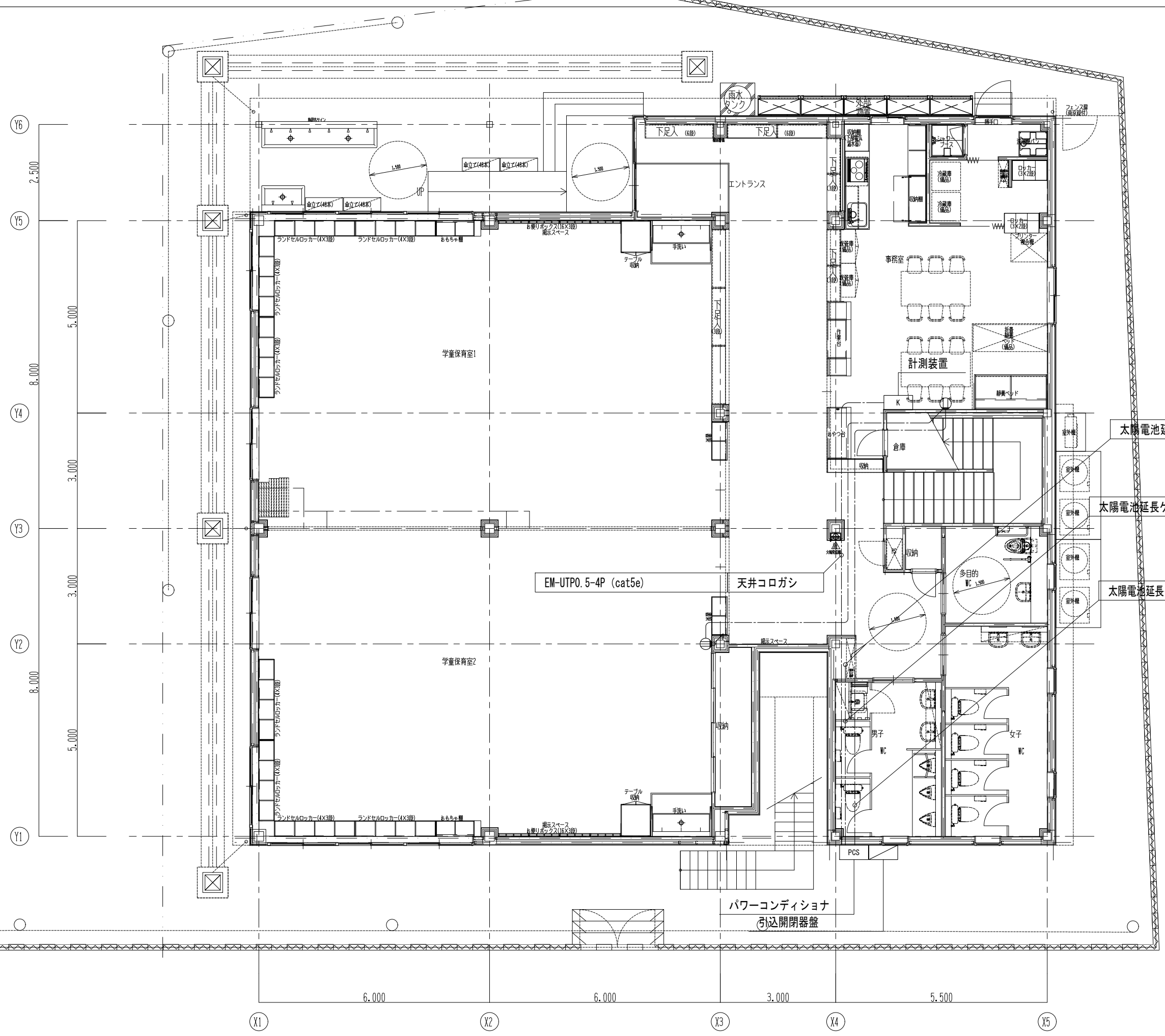
凡例

記号	名称	記号	名称
D	逆流防止ダイオード	LBS	負荷開閉器
GB	遮断器	PV	太陽電池
DS	断路器	T	変圧器
ELCB	漏電遮断器	MCCB	配線用遮断器
MC	電磁接触器	CT	変流器
UVR	不足電圧継電器	OVR	過電圧継電器
UFR	不足周波数継電器	OFR	過周波数継電器
単独受	単独運転防止機能 (受動的)	単独能	単独運転防止機能 (能動的)
OVR	地絡過電圧継電器	RPR	逆電力継電器

太陽光発電設備 単線結線図

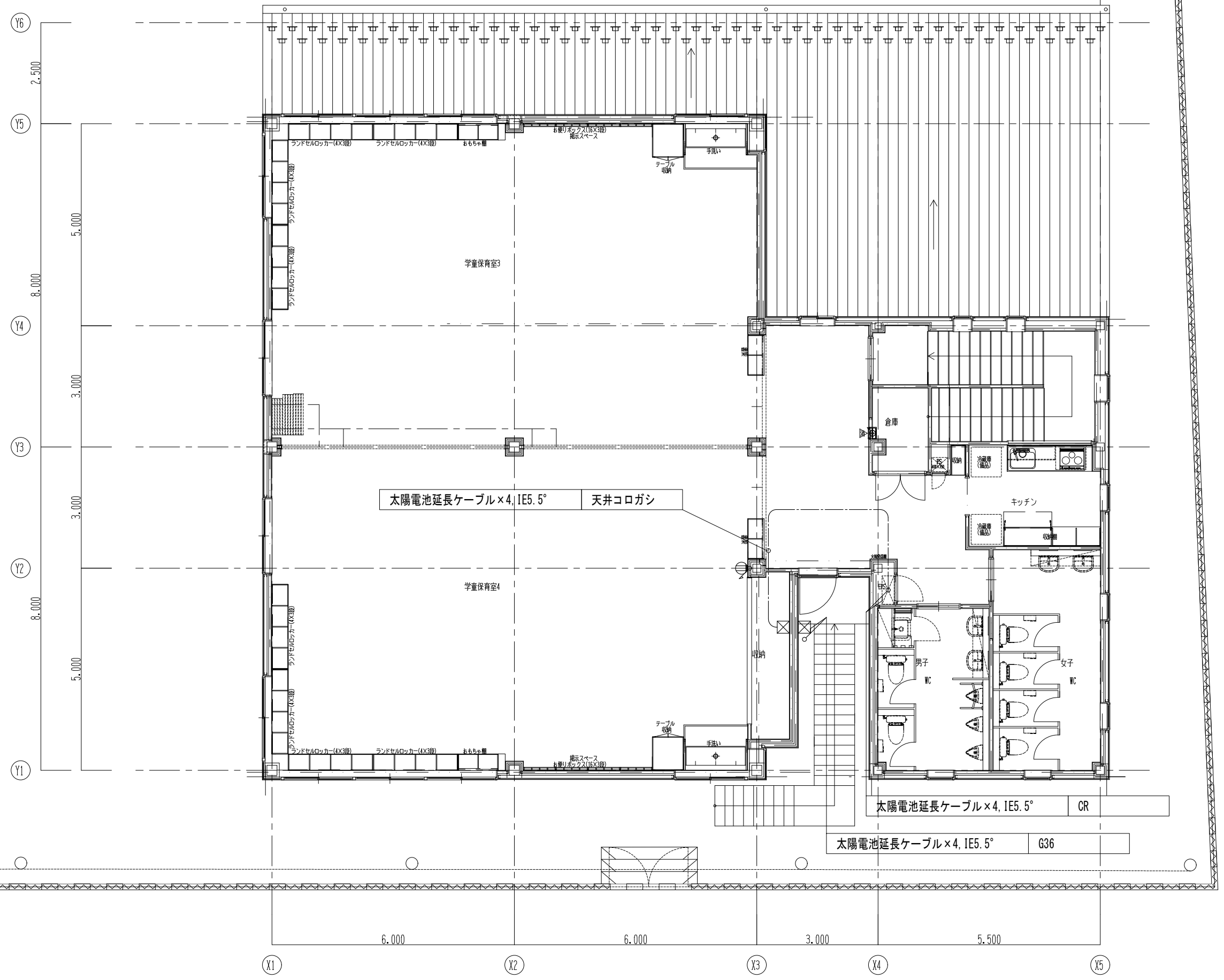


太陽光発電設備 機器姿図



- 太陽電池延長ケーブル×4, 1E5.5° CR
- 太陽電池延長ケーブル×4, 1E5.5° 天井コログン
- 太陽電池延長ケーブル 1E5.5° ×2 (PF16) 天井コログン

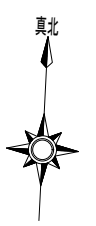




工事名 野寺放課後児童保育室建設工事 図面名 太陽光発電設備 2階平面図		縮尺 A1 : 1:50 A3 : 1:100	R 6年 3月 日 計画 製作 調査 調査 業務番号 232074 図面番号 E-18
---	--	----------------------------	--



太陽電池アレイ概要
 太陽電池容量: 4.92kW
 (@410W × 12枚)
 傾斜角度 : 3.5/10勾配
 アレイ構成 : 3段4列
 直並列 : 6直列2並列
 PCS : 5.5kW × 1台



工事名 野寺放課後児童保育室建設工事 図面名 太陽光発電設備 R階平面図		縮尺 A1 : 1:50 A3 : 1:100	R 6年 3月 日 計画 製作 調査 調査 業務番号 232074 図面番号 E-19
---	--	----------------------------	--